



▲デニムでサマーリースを作ろう

県主児童支援「県主わくわくクラブ」が、4回行わされました。今年も、木之子中学校の生徒と高校生にボランティアの依頼をしたところ、8人来て手伝ってくれました。まず、7月28日はデニムでリース作りを行いました。

一人ひとり工夫を凝らして、じっくり制作をしていました。完成したリースを手に写した記念写真は皆さんも良い笑顔でした。8月1日は夏野菜カレーと白玉団子のデザート作りをしました。色とりどりのカレーがてきて、「おいしい」とおわりする子もいました。その後、高校生ボランティアの子たちからの食べ物クイズで大変盛り上がりました。5日は小学校の芝生広場で水遊びを思いつくり楽しみました。水遊び道具で水をかけ合いながら、良い笑顔で遊ぶ姿がとても

一人ひとり工夫を凝らして、じっくり制作をしていました。完成したリースを手に写した記念写真は皆さんも良い笑顔でした。8月1日は夏野菜カレーと白玉団子のデザート作りをしました。色とりどりのカレー

社協理事 角山真衣奈

## 県主わくわくクラブ ～夏休み児童支援～



第40号

発行  
県の里まちづくり推進協議会  
県主地区自治連合協議会  
県主公民館  
県主地区社会福祉協議会  
県主地区防災会



▲夏野菜カレーを作つて食べよう



▲みんなで水遊びしよう

良かったです。その後、ボランティアの子たちと作たお弁当を食べました。今日は科学実験を行いました。ペットボトル水族館とミニ望遠鏡を作りました。一人ひとり個性溢れる作品が作つた作品で遊んだり、望遠鏡で色々なところを見たりと、楽しんでいました。どの日も中高生ボランティアが大活躍で、小学校卒業してからも、在校生との関わりを持てる良い機会になりました。最後にご支援ありがとうございました。最後にご支援に、心より御礼申し上げます。



▲わくわく科学実験 ▶



10月26日、あいにくの天気になりましたが、第5回目となる防災訓練を地区全域で盛大に実施することができました。子どもたちを含めて多くの方々に参加を呼びかけ、昨年より少し多めの総勢185名が参加しました。大規模な訓練になりました。訓練実施にあたっては、井原市役所や井原消防署の方、そして各自治会長や県主小学校のご協力を得て円滑に訓練を実施することができました。心よりお礼申し上げます。

今回は、昨年までと少し内容を変えて、災害発生時にみんなで助け合えるよう、十種類の訓練を実施しまし

県主地区防災会 会長 藤井千秋



毎年繰り返して行う必要のある、「避難誘導訓練」「災害時安否確認訓練」「災害時対策本部設置訓練」「吹き出し訓練」「ペット同行避難訓練」に加えて、今年は新たに、参加者による「土嚢作成訓練」「怪我の応急処置訓練」さらに子どもた

ちを対象にした「段ボールベッド作成訓練」「保存食セット作成」「新聞紙防災グッズ作成」を行いました。一連の訓練を通して、地域の方々の防災意識を高めることと防災会メンバーのスキルを磨くという所期の目的は少なからず達成することができたと思います。特に災害時等避難行動要支援者への安否確認は、支援者の協力のもと、しっかりと確認ができ、災害時の動きが徹底できたと思います。また今年から災害ボランティアとして中高校生の参加を呼びかけた結果、2



名の中学生が参加してくれ、子どもたちの訓練を手伝つてもらいました。災害時避難所で子どもたちでもできることがあることを理解してもらえたと思つています。

災害時の避難誘導に際しては、日々の訓練が非常に役立つことは、東日本大震災や能登半島地震の教訓などで証明されています。各自治会長を中心常に常日頃か

# 第5回県主地区防災訓練

令和7年 12月25日

# 第5回県主地区防災訓練

命を守るために準備は、日頃の訓練から



ら信頼関係を築いておくことが大変重要になりますので、今後もこのような訓練の機会を是非活用していただきたいと思います。

さて、令和 7 年も全國いたるところで地震や大雨洪水、土砂災害など甚大な被害が出ています。30 年以内の発生確率が 60 % ～ 90 % 以上ともいわれている南海トラフ地震は、井原市の中でも県主は最も揺れが強く、震度 6 弱と推測されています。震度 6 弱といえども、立つていられないほどの揺れで、家具などが倒れたり、家が傾いたり倒れたりする揺れです。



巨大地震などの大規模災害が発生した場合、行政などの公的機関だけでは限界があり、地域の皆様の協力が不可欠です。そういう災害がないことを祈りますが、

私が一に備えて、このよう

な訓練を毎年続けていくことで「自助」と「共助」の精神をお互いに培うことができたらと考えています。何卒、今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願ひします。





12/6

1/3

イルミネーション

県  
主  
の  
わ  
だ  
い



10/16

幼稚園児  
かかし見学

12/14

アースラブ県主  
地区内美化活動

11/29 社協健康講座



12/13 しめ飾り集会



9/28 きのこ荘まつり



11/9 ハウス祭り



## 県の里

## 納涼盆踊り大会

実行委員長 藤井秀俊

例年の事ながら残暑厳しき折の8月13日、県主納涼盆踊り大会が盛大に開催されました。

当日は各種団体、ボランティアの方々の協力で会場作りが出来ました。午後からはそれぞれの団体の夜店の準備も順調に進みました。

19時より盆踊り大会が始まり開会式に当り御来賓の加藤事務所の小谷様、井原市長、小田県議、上田県議のご来場を頂きました。御来賓の皆さんには盆踊りに参加して頂き大変盛り上がりました。

今年は新しい催し物として休憩時間を利用し打上げ花火を実施しました。皆さんに大変好評で、来年もやつて欲しいと言う声も有りました。



中学生の総合司会でグラムは進みクライマックスの総踊りが始まり伝承教室で培った子どもたちの太鼓が響き音頭が流れ輪が次第に大きくなり鳥羽踊りが盛大に踊られました。夜店も大盛況で売切れの店が続出しました。

最後に、この大会の計画、準備をされた関係各位、会場に彩を添えて頂いた夜店の方々、ご来場戴いた方や踊りの輪に入つて場を盛り上げて頂いた方々に厚く御礼申し上げます。

朝早くから降り続いた雨のため、ぬかるみ状態の運動場になりましたが、たくさんの人々の来場でテント村も予想以上にぎわつていました。

楽しみにしていた芸能大

会は中止になりました。

体育館では、力作が並び、

一点一点足を止め鑑賞さ

れている姿が多く見られま

した。団体・サークルまた

個人で作品が出展されてい

ました。各地区のサロンで

準備をしながら全体の準備

をされてきた文化部委員を

はじめ、当日、足元の悪い中、

足を運んでくださった地域

の皆さんありがとうございました。

来年は晴天であることを祈っています。

※ハウス祭りの写真は

## 第50回県主ハウス祭り

文化部 森本峰子

11月9日、県主小学校を会場にハウス祭りが開催されました。朝早くから降り続いた雨のため、ぬかるみ状態の運動場になりましたが、たくさんの人々の来場でテント村も予想以上にぎわつっていました。

地元消防団によるミニ四駆で遊ぼうのコーナーは子どもたちで盛り上がり、すばらしいプラモデルの展示もありました。

各団体での出店や展示の準備をしながら全体の準備をされてきた文化部委員をはじめ、当日、足元の悪い中、足を運んでくださった地域の皆さんありがとうございました。

来年は晴天であることを祈っています。

自分の能力はさておき、私も作ってみたいなあと思う気持ちにさせてもらいました。

また、ハウス祭りは公民館やサークルなどの活動報告の場としての役割もあり、地域の皆さんに知つてもらうよい機会にもなりました。活動内容がよく分かるようになります。

に工夫してあり、楽しそうに活動している顔が浮かん

でくるようでした。

地元消防団によるミニ四

駆で遊ぼうのコーナーは子

どもたちで盛り上がり、す

ばらしいプラモデルの展示

もありました。

各団体での出店や展示の

準備をしながら全体の準備

をされてきた文化部委員を

はじめ、当日、足元の悪い中、

足を運んでくださった地域

の皆さんありがとうございました。

来年は晴天であることを祈っています。

※ハウス祭りの写真は

4頁に掲載しています。

## 県主地区敬老会

自治連女性部 藏本美代子

9月7日、敬老会が開催されました。県主地区には80歳以上の敬老者が209名おられ、そのうち22名の方が参加して下さいました。

ご長寿と健康を祈願した神事を行い式典にうつりました。井原市と県主地区自治連合協議会から記念品が贈られ、民生委員の佐藤聖子さんからお祝いの言葉をいただきました。

お楽しみ会では幼稚園のビデオメッセージがだされました。続いて「甦る県主」と題して昔ムービーが上映されました。昔の思い出を懐かしく思い出されたようです。一口コメントでは近況報告や情報交換を全員からお聞きすることができました。

来年もみんなで会いましょうと固い絆で約束されていたのが印象的でした。元気な笑顔で楽しんでいただけたと思います。



当日参加されなかつた方に協力により、記念品をお渡しすることができました。

戦後80年、敬老者の方は時代にほんろうされて大変こられた方々です。その知恵と努力と忍耐をご教授願いたいと、明るい元気なお姿を拝見し、そう感じました。

井笠広域里庄清掃工場  
(里庄町)  
井原家庭ごみセンター  
(大江町)

### その他の変更

- ◎電気毛布・電気カーペットは燃やすことができる粗大ゴミとなります。ただし、コードとコントローラーは切り離して燃やさないゴミへ出す。
- ◎ペットボトルのラベルは極力はがす事。
- ◎内側が銀色のプラスチック製容器包装は汚れを取り資源ゴミで出す。
- ◎化粧品の瓶は中を洗い資源ゴミ(缶・瓶)で出す。
- ◎カセットテープ・ビデオテープは一本ずつガムテープで留める必要はありません。

## 『ごみの分け方・出し方』

### 変更のお知らせ

社協理事 鳥越千恵子

井原クリーンセンターの閉鎖に伴い、12月15日から燃やすゴミの搬入先が変わっています。それに合わせてゴミの分け方・出し方も少し変わっていますので簡単にお知らせします。

当日参加されなかつた方は各地区自治会長さんのご協力により、記念品をお渡しすることができます。

戦後80年、敬老者の方は時代にほんろうされて大変こられた方々です。その知恵と努力と忍耐をご教授願いたいと、明るい元気なお姿を拝見し、そう感じました。

自然の多い県主地区が住みやすい平和な地区であるように、いつまでも変わらずお元気でお過ごしください。

そして私たちを見守りください。





毎年恒例のふれあい訪問。今年は、三・四年生6人が県主公民館を訪れ、サロンの方々と交流をしました。前半7月に続き、後半11月25日は4つのサロンの番でした。小学生たちは、大人と自然に関わりをもてるゲームなどを準備してきてくれ、今回も笑顔一杯の集会室になりました。二回目の交流

## ふれあい訪問

社協理事 藤井京子



とあつて、小学生は余裕をもつて進めていました。

きっとサロンの方々の温かい眼差しの中、安心して力を發揮できたのでしよう。

積極的に会話しようとする様子や、行き詰ったとき臨機応変に対処しようとする様子があり、頼もしさを感じました。

7月にできたふれあい訪問のテーマソングに、今は振り付けを考えました。全サロンの方が関わった歌の完成です。シンプルな振り付けですが、歌いながら手を動かしてみると、確かに笑顔になるのです。子どもたちが「地域の方を笑顔にし、幸せを感じてもらいたい」という思いで企画した貴重な歌です。ぜひ各サロンでも歌つてみてください。



さいね。社協ではこの行事に参加しやすいよう希望の地区にマイクロバスで送迎をしています。また大人同士でコーヒーを飲む時間も設けた方とのおしゃべりもたまには良いものですね。

人と関わることは幸福度を高め、自己成長を促す大切な機会です。今年度で18年目を迎えたふれあい訪問。これからも続けていきます。



2部  
岡田愛子さん

12月8日に、門田町の岡田愛子さんが、満百歳の誕生日を迎えられました。県主地区社会福祉協議会から、会長、地区担当民生委員が訪問し、ささやかながら祝金を手渡してお祝いしました。愛子さんは、みんなの声掛けに素敵な笑顔で快活に答えてくださり、わたくしたちの方が元気をいただきました。洋裁が得意で、忙しいお百姓の仕事をこなしながら、頼まれた服を縫つておられたそうです。今では、「みんなと仲良く」をモットーに、会われる方々とのおしゃべりを楽しみにデイサービスに通つておられます。愛子さん、いつまでもお元気でお過ごしください。

おめでとう!  
満百歳!

社協会長 佐藤和子

## 第15回公民館

## グラウンド・ゴルフ大会



総合優勝 岡田英臣さん

励まし合い競い合いながら、打数を重ねるころにはさわやかな秋空が広がり、たっぷりの陽射しの下で汗ばむほど交流戦が繰り広げられました。

11月23日、公民館主催第15回グラウンドゴルフ大会が開催されました。

常連のベテランプレイヤーから初参加のビギナーまで県主地区民53名が参加。各グループに分かれて、芝と砂の2コースを回りました。晚秋の冴えた空気の朝でしたが、グループごとに

私自身、人生初のグラウンドゴルフ体験でしたが、清潔で快適なクラブハウスと、爽快な景観が広がるコースがとてもさわやかで気持ちよく参加させていただきました。比較的わかりやすいスポーツとつていましたが、なかなか思うようにゴールできず、競技中はベテランの方から、細やかなルールや、コースの距離や勾配などの特徴を教えていただきながら、グラウンドゴルフの取り組みやすさと奥深さを学ぶことができました。

ホーリインワンプレーをされた上位入賞者だけでなく、参加者全員に賞を準備していただき、老

若男女みんなが楽しくお互  
いを讚えあいました。

健康寿命伸延の一助にと、井原市の愛育委員会からは健康啓発パンフレットと健康おやつを提供し、心身ともにスポーツの秋を満喫しました。

## 第15回県主公民館グラウンド・ゴルフ大会成績一覧

	一般男子	一般女子	小学生男子	小学生女子
優 勝	岡田英臣	岡田吉恵	鳥越 晴	井上もも
準 優 勝	佐藤憲司	北田昌子	井上太郎	
第 3 位	山本邦彰	佐藤仁美	鳥越 快	
ホールインワン	岡田吉恵	佐藤 要	藤井秀俊	岡田英臣
	佐藤憲司	藤井春子	山本邦彰	西本 興

ご寄付ありがとうございました

県主地区社会福祉協議会へ  
第50回ハウス祭りに多くの方よりご芳志を頂きありがとうございました。

紙面をもつてお礼に  
かえさせていただきます。

## 県主地区の人口・世帯数

地区全体  
世帯数……522世帯  
(門田町……299世帯)  
(西方町……223世帯)

人  
口……1,106人  
(門田町……648人)  
(西方町……458人)

男  
性……516人  
(門田町……309人)  
(西方町……207人)

女  
性……590人  
(門田町……339人)  
(西方町……251人)

65歳以上……475人  
(門田町……287人)  
(西方町……188人)

高齢化率……42.9%  
(門田町……44.1%)  
(西方町……41.0%)

令和7年11月末現在